

地域とつながる FFG連携プロジェクト

長崎県

熊本県



私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。今回は、「熊本市と連携した販路拡大支援の取組み」、「熊本県が主催した『くまもと産業復興エキスポ』への熊本銀行（FFG）のブース出展の取組み」、「長崎発の未来を担う起業家を発掘する革新と挑戦の祭典“ミライ企業Nagasaki推進事業2024”」について紹介します。

「くまもとの物産商談会2024」によるお取引先企業の販路拡大支援

熊本県は、台湾の半導体受託製造大手TSMCの進出を機に、半導体関連企業の集積や空港周辺のインフラ整備などの設備投資が行われ、人流の増加と観光需要の回復などから、域内消費額の増加が期待されています。このような景気基調の中、熊本市は、地場産品の知名度向上及び商品PRの機会を創出し、地域を超えた販路拡大を図ることを目的とした「くまもとの物産商談会2024」（以下、本商談会）を2024年2月27日（火）に熊本城ホールで開催しました。熊本銀行は、本商談会の運営事務局であるFFGビジネスコンサルティングと共同で運営を実施。今回で3回目の開催となる本商談会では、商談会後の成約率の向上など、これまでの商談会での課題をもとに、バイヤーとの向き合い方や交渉方法等のノウハウが学べるセミナーを商談会前後で行うなど、過去の実績を踏まえた企画を行いました。

本商談会は、銀行のお取引先企業をはじめ、圏域内の加工食品事業者・工芸品製造業者が取り扱う地域産品の知名度向上や販路拡大・売上増加が見込めることから、熊本銀行では、対象となる事業者に対して出展の募集を実施。FFGのネットワークを活用し、熊本市内のお取引先企業に幅広くアプローチすることはもちろん、各自自治体や商工会議所と連携した周知・ご案内を行った結果、過去最

多となる81社の事業者にご参加いただきました。

募集チラシ

さらに、台湾をはじめとした海外への販路拡大展開に関心を寄せている事業者向けにFFG海外拠点との個別相談会や、新たなチャレンジとして商品開発・ブラッシュアップを検討している事業者向けに株式会社生産者直売のれん会によるブランドの作り方・育て方に関する個別相談会も同時開催。FFG海外拠点との個別相談会では、現地の情報収集や具体的な商談につながり、「現地の現状が聞けて可能性を感じた。海外への展開も取組んでいきたい」などのお声をいただくなど、お取引先の海外販路拡大に寄与する取組みとなりました。

今後も熊本銀行およびFFGは、県内の事業者の課題を一緒に解決する「事業パートナー」としてゴールベース型の本業支援に積極的に取組んでまいります。



開会式の様子



展示コーナー

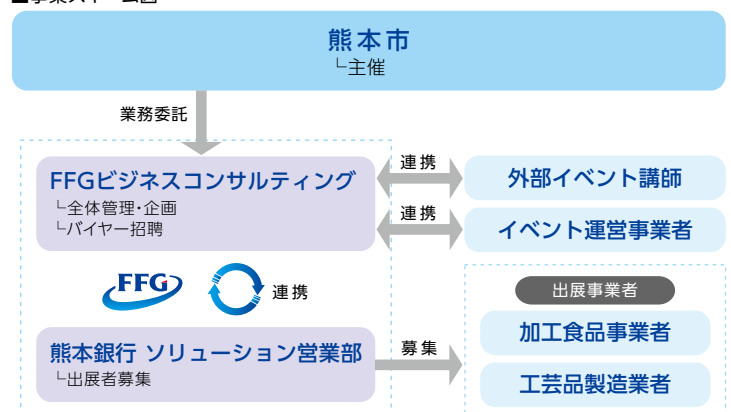


事前セミナーの様子



熊本銀行 ソリューション営業部 左から土田、西田、金森
【お問い合わせ】 096-385-1280

■事業スキーム図





災害からの創造的復興 新生シリコンアイランド九州の実現を目指す 「くまもと産業復興エキスポ」への出展

2024年2月28日(水)、29日(木)にグランメッセ熊本で、熊本県主催による「くまもと産業復興エキスポ」が開催されました。熊本県では、熊本地震や県南豪雨災害などの大規模な自然災害に見舞われ、道路、電気、通信設備等のインフラ施設はもちろん、商工業、観光業、農林水産業などにも甚大な被害が生じましたが、その後、創造的復興を実現し、徐々に活気を取り戻してきました。更に半導体関連産業の集積に向けた企業進出等により活気づく「熊本県の今」を県内外に向けて発信することを目的として、本イベントが開催されました。熊本銀行も「くまもと産業復興エキスポ検討委員会」の一員として、県をはじめとしたさまざまな関係者と協議を重ねて、イベントの立ち上げから実行まで関与しました。

半導体・ものづくり、台湾との絆、おいしい熊本、災害からの復興などを大きなテーマとして、JAS Mやソーセーミコンダクタマニユファクチャリング株式会社などをはじめ、熊本県内の

製造業企業や半導体企業、自治体、そして台湾企業のブースや、地域産品の販売ブースなど、多数のブースが出展。来場者は2日間で10,800人へのぼり、一般の来場者はもちろん、県内の高校生、県内外の企業関係者や、自治体職員など、幅広い層が来場しました。

熊本銀行はDXについての取組みをテーマとし、「個人バンキングアプリ」、「法人向けポータルBIZSHIP」、「iBankマーケティングが運営する「地域共創型オンラインストアエンイチ」を紹介するブースを出展。ブースにおいて、県内外の企業関係者ととどまらず、多くの高校生や大学生にも来場いただき、銀行が注力するDXの新しい取り組みについて知っていただく機会になりました。

また、FFGインダストリーズ(※)もブースを出展しました。金属加工製品等を中心とした総合商社として、製造業者の発注・受注をつなぐ事業を紹介。イベントでは半導体企業、金属加工業者を中心に面談することができたほか、これから九州への進出を検討されている企業とも接点を持つことができました。

イベント後も複数の企業から実際に案件をいただき、現在商談を進めております。今後は、さらにお客様の生産性向上に貢献するため、「受発注」だけでなく、「設備自動化ソリューション」などの提供



多くの高校生がブースへ来場



熊本銀行出展ブース



メニューを増やしていく予定です。



FFGインダストリーズ出展ブース



多くの人で賑わうブース

同時開催のセミナーイベントでは、熊本銀行が福岡銀行台北駐在員事務所所長を招き、「台湾の今」というテーマで台湾文化やビジネス環境などに関する講演を行いました。会場は満員となり盛況に終わりました。

今後も熊本銀行およびFFGは、お取引先の事業業績に貢献する取組み（本業支援）や、熊本県をはじめとした地域の課題解決・活性化に繋がる取組みを行ってまいります。

※FFGインダストリーズ：FFGインダストリーズ株式会社。金属加工製品の総合商社機能をもつ、ふくおかフィナンシャルグループ100%出資の子会社。



満員となったセミナー会場



熊本銀行 ソリューション営業部 左から土田、西田、金森
【お問い合わせ】 096-385-1280



セミナーの様子



セミナーの様子



「ミライ企業Nagasaki推進事業2024」盛会裏に終了！

「ミライ企業Nagasaki推進事業」は長崎県の大石知事と十八親和銀行の山川頭取の「一緒に新たなビジネス創出支援を目指した取り組みをしたい」という掛け声のもと、長崎の経済活性化と新たな価値創造を推進することを目的に昨年からスタートしました。

この事業は、資金調達を目指す長崎のスタートアップ企業と投資家をマッチングする「スタートアップ部門」と十八親和銀行が主催する長崎学生ビジネスプランコンテストをはじめとした長崎で開催される5つのビジネスプランコンテストのチャンピオンと一般公募で選ばれた起業家がピッチコンテストで競う「チャレンジ部門」の二部構成で実施されました。本事業は十八親和銀行が受託し、イベントの企画運営はもちろん、「スタートアップ部門」および「チャレンジ部門」の参加者に対する事業化やプレゼンのメンタリングなどの個別支援を行うことで、各ビジネスモデルのブラッシュアップにも寄与しました。

「スタートアップ部門」には、5組の企業が登壇。漁業者支援サービスを展開するオーシャンソリューションズテクノロジー株式会社や、食品残渣を活用した水産飼料原料としての昆虫由来動物性プロテインの製造・販売に取り組む株式会社Boonなどが登壇し、多くの投資家から注目を集めました。「チャレンジ部門」には、起業して間もない企業や起業家ら8組のチームがエントリー。AIによる水道管漏水診断システムを開発するwaveology株式会社が最優秀賞に輝き賞金300万円を獲得。当社の代表取締役で東京工業大学の大学院生でもある道上峻介氏は佐世保工業高等専門学校出身で、過去の長崎学生ビジネスプランコンテストでの受賞経験もあります。また、優秀賞には温泉の沈殿物「湯の花」で作る忌避剤「鳥獣コンコン」を使い農家のイノシシ被害防止を提案した島原翔南高校の「湯の花チーム」が選ばれ、賞金100万円を獲得しました。

基調講演には、昨年、スタートアップ部門に参加した Liaison Design 株式会社の川副巧成氏が登壇。起業から介護従事者支援システム「iTherapy」開発に加え今後の展開について語りました。本事業の取組みは、長崎県内の新たなビジネス創出による経済活性化と新たな価値創造に向けた機運醸成につながりました。

今後も十八親和銀行では、ミライ企業Nagasaki推進事業を含め、スタートアップやオープンイノベーションによる新規事業創出にかける事業を通して、長崎の未来を担う起業家たちを繋ぎ、革新と挑戦の精神を育む架け橋となるよう努力してまいります。



最優秀賞 waveology株式会社



集合写真



当日の様子



山川頭取(十八親和銀行)



チャレンジ部門のプレゼンの様子



川副巧成氏による基調講演



大石長崎県知事

FFGは地域が抱える課題解決や 地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

 bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- 産業振興
- 教育文化芸術
- まちづくり
- エネルギー
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254



十八親和銀行 地域振興部 左から山下・浜里
【お問い合わせ】095-828-8150